

臓器模型など

看護大に贈る

中部医師会と倉吉看護高等専修学校

2017.7.5 平成

鳥取県中部医師会

(松田隆会長)と倉吉

看護高等専修学校(大

津敬一校長)は2日、

鳥取看護大(倉吉市福

庭、近田敬子学長)に

臓器模型や顕微鏡など

計12点を贈った。

倉吉市旭田町の同医

師会館で贈呈式が行わ

れ、松田会長が「歴史

があるものなので活用してほしい」と述べ、

近田学長に目録と脳神

経、自律神経の模型を

手渡した。近田学長は

「貴重なものなので有

効に使わせてもらいた

い」と感謝した。

鳥取看護大で解剖学

を教えている早川大輔

教授は「模型は教科書

など平面的なものとは違

って、視覚的に理解す

ることができる。学生

が触れることで、より

理解が深められる」と

話した。



松田会長から模型を受け取る近田学長(左)